

## 知多半田駅東ロータリー リニューアル構想検討ワークショップ

日時	令和6年7月11日（木）19:00～21:00
参加者	25名（その他オブザーバー 10数名）
テーマ	第一回 理想の知多半田駅東ロータリーを考えよう 駅前はそのにどんな人が住んでいるかどんな暮らしがあるかが表れる、まさに”まちの顔”となる場。まちの顔として素敵な風景が広がり、市民の「やってみたい」が実現できる場となるよう、ロータリーの基本構想を策定する。

### 趣旨と経緯

半田市の持続可能な未来を目指し進められている中心市街地活性化プロジェクト。中心市街地を構成する3つのエリア（半田運河エリア・JR半田エリア・知多半田エリア）のうち、知多半田エリアは“人とコトを自然とつなぐセントラルパーク”として、交流の場や休憩所、食べ歩きやアクティビティなど、多様な人々の静と動の両方を楽しめる空間の必要性が高まっています。まちの未来図には、交通機関のみならず、人々の活動を支える広場機能が描かれています。

特に、市内で最も利用者が多く、まちの中心となる知多半田駅前東ロータリーについては、「より魅力的な場所にしたい」「多様な使い方をしたい」という市民の声が多く寄せられました。

全国的にも駅前広場の活用が広がっており、単なる駅利用者のための場所だけでなく、地域の交流やその地域らしさが表れる場となっています。

そのため、知多半田東ロータリーのリニューアルに向けた基本構想を策定するために、リニューアル構想検討ワークショップを開催し、市民と共にロータリーの在り方や将来像を考えていきます。

### R6年度中：ロータリー基本構想の策定

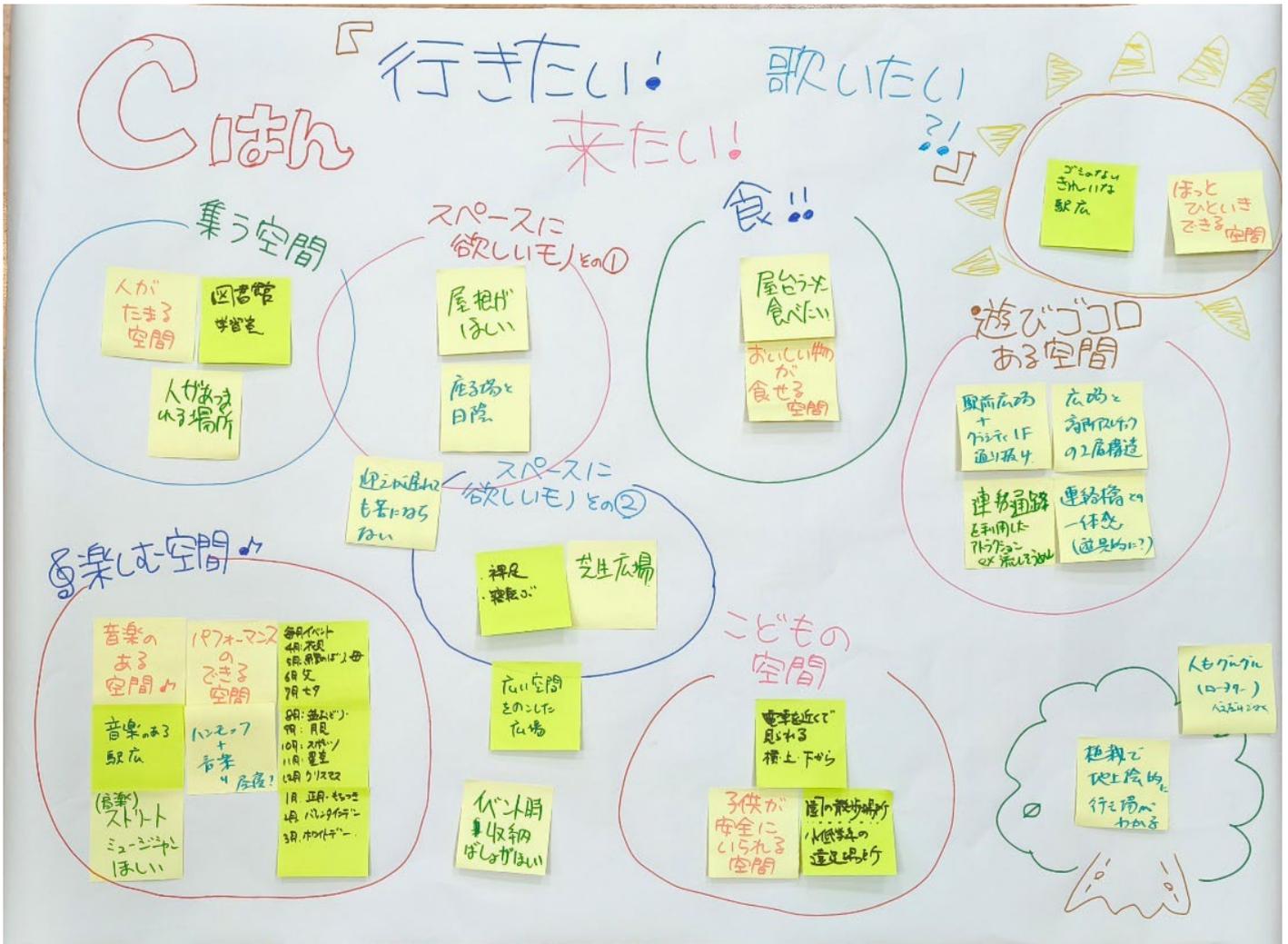
1. 駅前広場の整備方針
2. 交流広場の規模、イメージ（交通計画とも絡む）
3. 交通施設の数、配置：技術的なこと、警察との調整などで実現できるか整理
4. 活用しやすい広場にむけた管理運営の方針







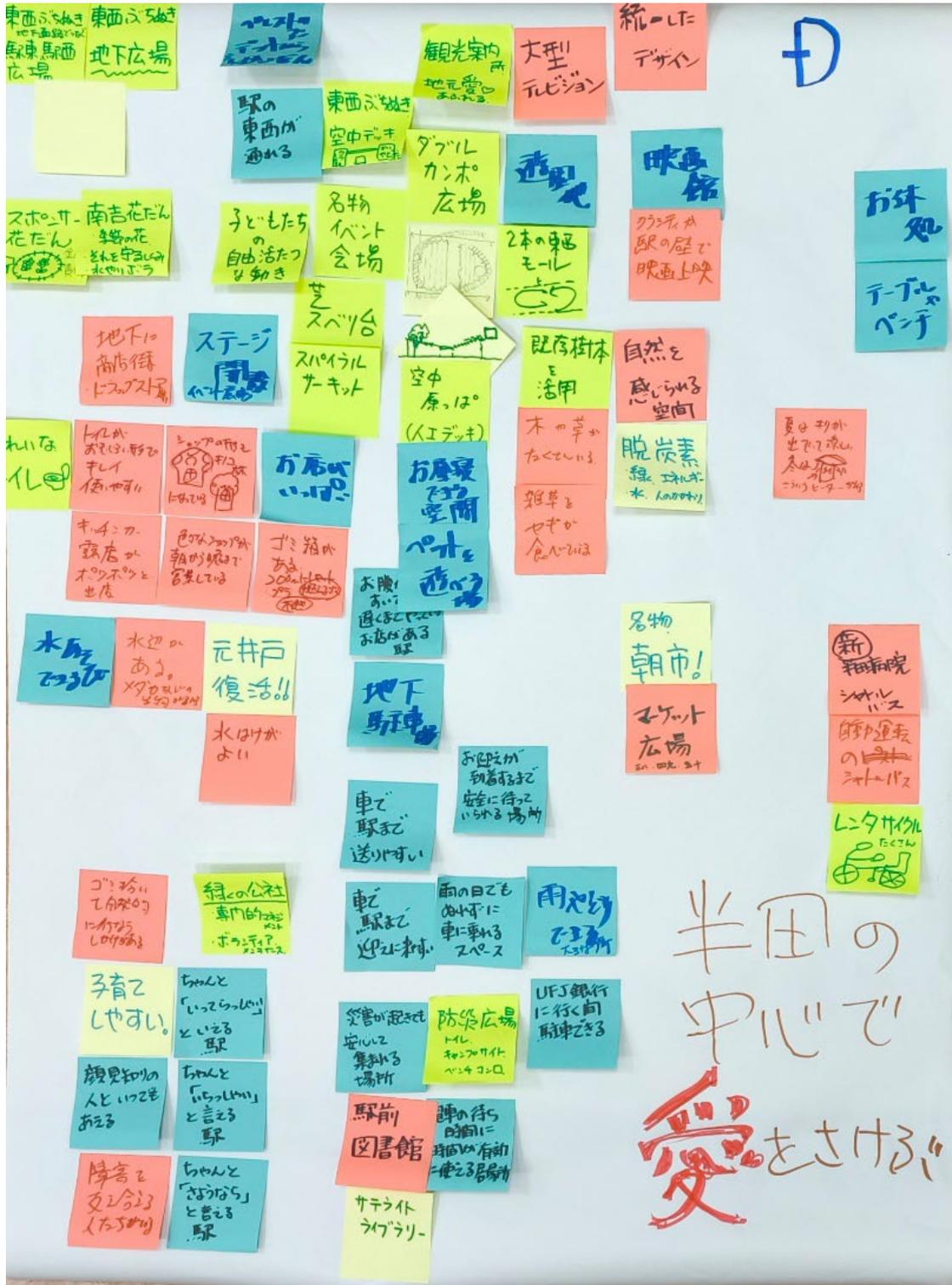
C 行きたい! 来たい! 歌いたい!



楽しむ空間が欲しい

- 屋根、裸足で寝転ぶ芝生
- 子供が安心安全でいられる場所
- 食を楽しめる場：屋台がある
- 半田はごみが落ちてない綺麗→これからも守りたい
- クラシティの連絡通路使って流しそうめん
- 駅前広場とクラシティを全フロアを繋げて通り抜けできるように (1階も)
- 植栽で案内を作る 指差しごんきちくんがスポットに居ると可愛い

D 半田の中心で愛をさけぶ



- 愛に溢れる半田の中心である駅前広場を作りたい。
- ・ロータリーの上に空中原っぱ（人工芝）をつくる。（参考：イタリアのダブルカンポ広場）
  - ・送迎しやすい駅（雨でも濡れない、乗降しやすい、夜でも安全に待てる等）
  - ・自然を感じられるよう緑を増やす
  - ・暑い夏はミストが出る
  - ・ゼロカーボンを意識した何か
  - ・駅の東西で人は行き来しやすいが、車は通りづらい
  - ・障がいのある人も利用しやすい広場に



**講 評 ※地域力創造デザインセンター 高尾忠志**

- ・自分にとってだけでなく、みんなにとって良い広場にしたいという意見が多数出てきたのが良かった（子供、お年寄り、障害者、学生など）
- ・シーンが具体的だった。風景が頭に浮かんでいる様子だった（雨の日は、学校帰りにはときは・・・）
- ・駅前だけに限らず、エリアをはみ出して考えている方もいた
- ・二次交通の問題（シェアサイクルなど）も考えていた

日 時	令和 6 年 7 月 12 日（金） 10:00～12:00
参加者	20名（その他オブザーバー 10数名）
テーマ	第一回 理想の知多半田駅東ロータリーを考えよう 駅前はどこにどんな人が住んでいるかどんな暮らしがあるかが表れる、まさに”まちの顔”となる場。まちの顔として素敵な風景が広がり、市民の「やってみたい」が実現できる場となるよう、ロータリーの基本構想を策定する。

## 趣旨と経緯

趣旨・経緯は7月11日（木）に説明したものと同様の説明を実施。



## 各グループのアイデア (A~D)

※写真下に記載したコメントは各グループの発表者による発表内容の要旨を記載しています

### A ふらっと一日ロータリー～朝から晩まで～



#### □ 交通

- ・無料駐車場
- ・バスの乗り継ぎしやすい
- ・あめでも濡れない地下駐車場

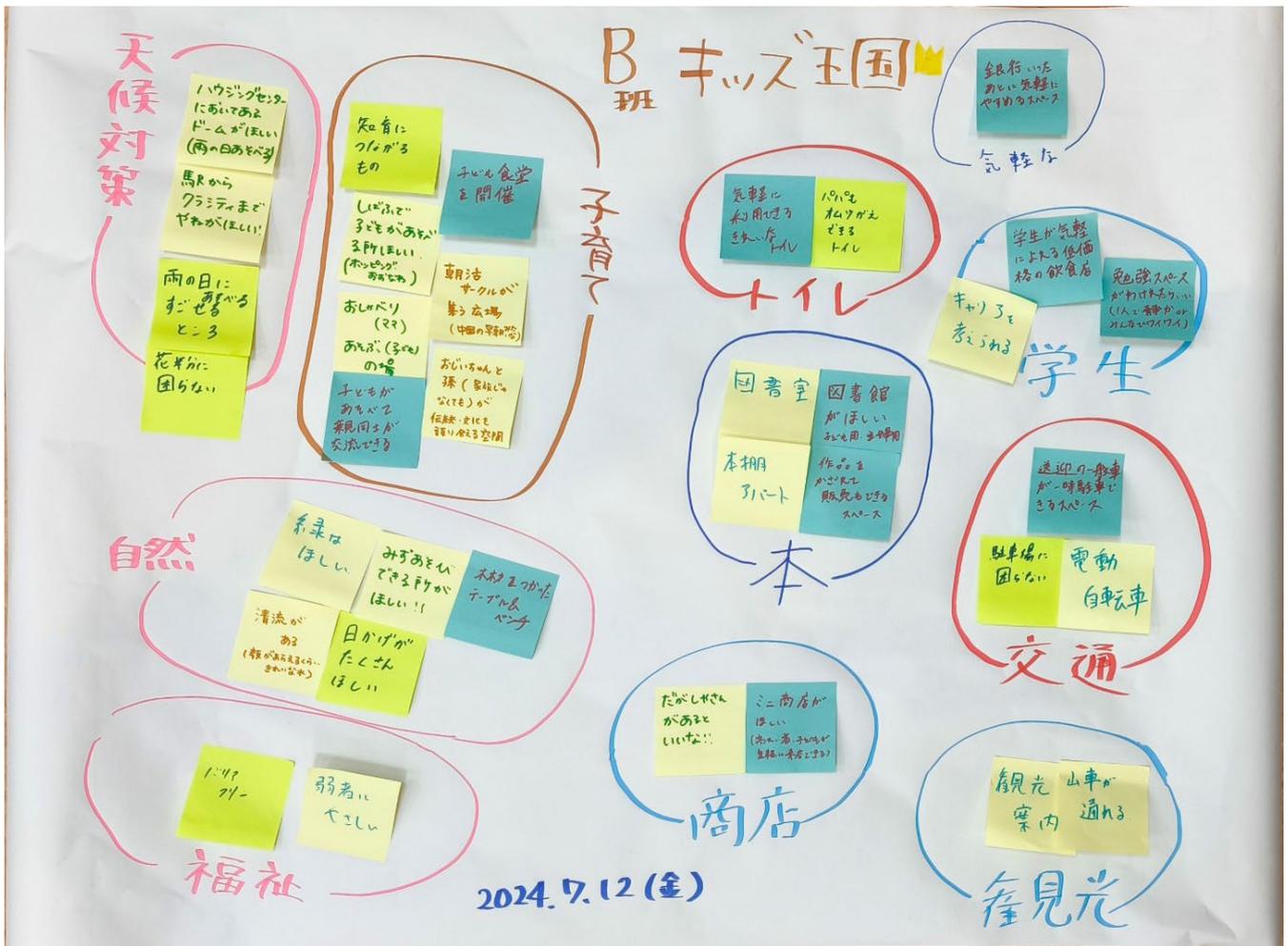
#### □ 屋外

- ・芝生、広場
- ・屋外で上映
- ・水遊び
- ・ベンチ (一人用も)
- ・屋台

#### □ 屋内

- ・きれいなトイレ
- ・銭湯
- ・図書館
- ・レストラン、カフェ
- ・ゲームセンター
- ・学校帰りの学生が立ち寄れる (お金がなくても)
- ・動物園
- ・子育てママや学生が短時間で働ける場
- ・朝ヨガ 子どもたち遊ばせる

B キッズ王国 (※現役ママが多いチーム)



- ・本棚アパート、図書室
  - 山の上に図書館があって行くのが少し大変なので、子どもが読む絵本とか主婦が見る料理本とかだけでも駅にあると良い
- ・トイレ
- ・小さな商店、駄菓子屋
- ・自然、緑、水
- ・木材を使ったテーブルベンチ 食事を気軽にできるといい
- ・子どもと親と交流できる場
- ・ハウジングセンターにあるドーム欲しい
- ・駅とクラシティー 下も繋がるといい
- ・観光案内所
- ・祭りのときに山車が通れると盛り上がる
- ・送迎の車が一時駐車しやすい
- ・レンタサイクル
- ・学生が気軽に寄れる飲食店
- ・ワイワイ勉強できるスペースと静かに勉強できるスペースを分ける
- ・バリアフリーがしっかりしている





**講 評 ※地域力創造デザインセンター 高尾忠志**

- ・みんなが使いやすいという視点があって優しさを感じる
- ・遊び心があって良い
- ・一人になりたい時は一人に、みんなと過ごしたいときはみんなでワイワイできる
- ・地域外から来たときにシンボルになるような空間
- ・なんとなくみんなが集まって居心地の良い空間
- ・意見の中でよく出てきた間接的なコミュニティーツール（アート、図書館）の仕組みづくりがあるといいかも